

2023年度活動報告

神奈川県山岳連盟・自然保護委員会

要約

1. 環境登山
表丹沢・二の塔・三の塔周辺での植樹活動。岳連で10年間以上継続している事業。
5月環境登山パート1、10月環境登山パート2、植樹と保育観察、延べ参加者数 29 人。
関連活動として毎月モニタリングおよび丹沢の森林探訪・登山(主に奥山域活動)延べ参加者数 32 人。
2. 県民協働型登山道維持管理補修活動(県との協定事業)
大山イタツミ尾根・岳の台登山道ボランティア活動、毎月 1 回、延べ参加者数 127 人(1/14 現在)
3. 秦野里山ふれあい森づくり活動(秦野市との協定事業)
蓑毛バス停から林道をあがり浅間神社が活動地です。延べ参加者数 44 人。
4. 身近な水環境の全国一斉調査
世界環境 DAY 6月4日、延べ参加者数 8 人。
5. 山の自然セミナー(県公園協会の委託事業)
JMCSA 自然保護指導員、環境省自然公園指導員等対象、2月予定
6. クリーンキャンペーン
丹沢大山クリーンピア21の参加団体です。丹沢大山国定公園・山岳地帯を中心とした美化活動。

1. 環境登山

環境登山パート1春

2023(令和5年)年5月27日(土)晴れ 参加者11名二ノ塔にて環境登山を行いました。環境登山とは、岳連・自然保護委員会が、山岳自然保全を目的として、植樹を主に行ってきた活動です。丹沢・三ノ塔山腹(1100m 付近)と、二の塔山腹付近に、崩落などの裸地や荒廃地へ、『パイオニア プラント』ケヤマハンノキなどの植栽を、植樹してきました。今回は、二の塔ヤマトタケル足跡付近に、春植え苗木の植樹を行いました。モミ、スギ(県開発無花粉スギ)、山桜、ヤマボウシ、ミツマタの混植をしました。これらの苗は、丹沢山地の種子からの苗です。二の塔植栽地付近は、シカの食害やフンの痕跡があります。また、二の塔植栽地には、『植生保護柵』がありません。秦野市森林組合に相談し、苗木一本ずつに『トリカルネット』を施しました。



環境登山パート2秋

10月22日(日) 晴れ 参加者18名 一般参加者 ご夫婦2名、親子3名、1名(男)、青稜クラブ(相模原)3名、SC 丹沢秦野(トレランチーム)3名、JMCA 自然保護委員会1名、岳連・自然保護委員会5名

コース 菩提峠駐車場 9:30～ヤマトタケルの足跡 10:30～植樹活動 11:00～昼食・ヤマトタケルの足跡 12:00～菩提峠駐車場 13:00 標高差 340m、往復2km。

報告 7:44 発ヤビツ峠行きバス、増発(先頭付近に並べた)は来たけれど8時07分発となり、菩提峠集合時間に間に合うかと・・・の状況になった。ヤビツ峠(8:42 着～8:48 発)から歩き出すと、一度ヤビツ峠に帰りのバス時刻をスマホで写しに戻って、ほどなくして車が止まった。県岳連自然保護委員長のSさんでした。同乗する。菩提峠(9:05 着)で下車、受付と委員長挨拶、司会からの作業概要説明、参加者の自己紹介、受領品と資材の荷分け(特に運ばず)、ラジオ体操後に9:30頃に出発した。ロープ場も一部ある。真鶴半島、初島、伊豆大島も見える。江の島はもっと左の方で見えない。1回休みを入れてヤマトタケルの足跡に着く(10:27)。途中で、?キク、アザミ、トリカブト、(下山時にセンブリらしきのを写している参加者が居た)を見た。Mさんは大きいのはフジアザミと言っていた。ザックを置いて、苗とネットとポールを少し上の斜面に運んでくれた。運搬方は委員会の若手他が担当。都岳連からOさんも参加、小学6?小学3年生も居て総勢18名ほど。植え方の見本をFさんとIがすることになり、Sさんのやり方の声が飛ぶのに従う。参加者がそれぞれに散らばって植えた。見本を含めて2種類5～6本ほどを植えた。Mさんは他の女性と組んで植えた。11時40分頃から足跡の前で昼食。記念写真を撮って12時20分ころ下山開始。13時00分に菩提峠に戻り、苗包みや資材包装材の片付け、資材置き場小屋に収納、解散式などの後、13時18分にまたSさんに同乗させてもらい秦野駅まで戻った(14:07)。途中、ヤビツ峠で資材ゴミを降ろした。

『植えながら、他の木や草などに負けずに育てばいいなと思い、それを見に来られればなお良いと思った』、感想です。I塚より。



相模原の青稜クラブ I 塚さんの報告と感想を載せさせていただきました。I 塚さんは、この『環境登山』を開始したころから、ご参加いただいております。参加者みなさん、お疲れさまでした！！

● 動物・植物について 途中、アザミの群生地帯がある。そこに、希少種『フジアザミ』の花株が、登山道わきにあった。数えると5株以上群生している丘の場所があった。全部数えると10株以上あるとおもう。他、センブリ、ヤマホトトギスがあった。シロヨメナ・?植樹地に真新しい鹿のフン。私たちが来る前遊んでたのかな? 青稜クラブ Mさんは花、植物にとっても詳しい。ヤマトタケルの足跡で育っている一本のブナは、葉脈が9筋あり、犬ブナではなく本ブナと思うとおっしゃっていた。ヤマトタケルの足跡周辺の幽玄なたたずまいに溶け込んで、一緒に、植樹のブナもこの森の一部になってほしい。今

回のヤマボウシの苗は、熊フン採種苗です。また、丹沢の土から育ちます！● 登山道について 菩提峠からの登山道は、トラロープのつけられた急登がある。当日は晴れていたが、雨でぬかるんだり、冬は霜がつく。あと一か所、倒木が道をいつもふさいでいる。大木をまたぎながら、くぐりながらその個所を過ぎる。ここ数年、この倒木は登山道をずっとふさいでいる。環境省・自然公園指導員報告書に、リアル報告様式1で届けた。●『丹沢のブナ』を植えました。山桜、ヤマボウシと、一緒にいろんなドングリ、山栗、松ぼっくりを子どもたちと植えました。『実』は本来、動物や鳥が運びます。ちょっとお手伝いをしました次第。自然に強い混交林の森林を、思い描いています。自然に強いとは、自然災害に強い森林です。大雨が降っても、土砂流れしない森、倒木しない木々です。●9月24日4名。丹沢山直下天王寺尾根～堂平 ブナ自然林探訪●12月17日3名。丹沢札掛の森：一ノ沢考証林、東丹沢・モミの原生林探訪。



環境登山関連活動

モニタリング活動・丹沢表尾根周辺探訪

日程	内容	記事	日程	内容	記事
2023 3/13	不動尻・ミツマタ探訪 伊藤篤子	今年度準備視察	10/15	二の塔 植栽地の点検 植生観察 イベント登山の準備 植栽地の点検 植生観察	
4/23 (日)	二の塔・植栽地 伊藤篤子 榎本、西野	第四日曜日に変更	10/22	環境登山パート2 二の塔植栽地を中心とした登山 シカの食害、春植え苗木の経過 林床植生など 芹沢、伊藤、河村、有働、足立	イベント登山 一般参加含む 18名
5/20	植樹準備 伊藤篤子、芹沢、有働、畠山 樋口	トリカルネット荷揚げ作業	11/18 (花立山荘から)11/19	秋の二の塔・三の塔 観察 塔の岳表尾根縦走、三の塔に下山 河村、伊藤、樋口 河村、伊藤、伊藤靖雄	
5/27	環境登山パート1 二の塔・春植え植樹 有働、足立、伊藤、樋口、河村、西野	イベント登山 一般参加含む 11名	12/17 12/29	札掛・モミ自然林・探訪 札掛～モミ自然林群～物見峠、往復 河村、伊藤、西野 岳の台～菩提峠 クリーンピア 21 伊藤、樋口	ゴミ収取 伊藤・樋口
6/25	二の塔植栽地点検・林床観察など		2024/1/7、 8 1/14	冬の二の塔・三の塔 観察 塔の岳表尾根縦走、二の塔に下山 ★冬の寒冷、降雪による植栽地等のモニタリング 二の塔、登山道をふさいだ倒木再度見る～蓑毛 河村、伊藤	
7/23 8/20	二の塔・三の塔 ★夏の天候による植栽等のモニタリング 日照り、豪雨による植栽の様子など 河村、伊藤 芹沢	夏の日照り、台風などあり、天候判断した	2/18	大山三峰周辺探訪 土山峠→刃室山→物見峠→大山三峰 →不動尻→谷太郎林道→煤ヶ谷 河村、西野、伊藤、樋口、島田、会員友人、計6名	この週は、雪が降り、雨上がり。無事登山できた。
9/24	堂平視察・ブナ自然林探訪 塩川橋～天王寺尾根～堂平～ 塩川橋 河村、伊藤、西野、伊藤靖雄		3/17(予定)	※周辺低山の植生観察(通年の企画) ※通年で、表尾根のブナ林探訪など <u>清掃登山(通年一回程度、クリーンピア21 (別紙 6項目参照))</u>	次年度・企画準備

2. 県民協働型登山道維持管理補修活動

日時	参加者	作業内容
4/9 4/12	18名 1名	イタツミ尾根コース荷揚げ・ベンチテーブル補修
6/11 6/13	1名 10名	イタツミ尾根荷揚げ・草刈り・ヤマビル忌避剤の散布
7/2	17名	イタツミ尾根・石畳の補修
8/6	16名	岳の台草刈り
9/3	14名	岳の台登山道補修
11/5	15名	春岳山付近階段補修・木道の草刈り 落ち葉かき
12/3	20名	イタツミ尾根階段補修 落ち葉かき
1/14	15名	イタツミ尾根階段補修・ベンチ補修

3. 秦野里山ふれあい森づくり活動

日時	参加者	作業内容
4/29	10名	浅間神社例大祭・草刈り
5/7	3名	秦野市森林組合木工所にて ベンチテーブル制作
6/24・25	3名	萱狩り
8/20	15名	テーブル・ベンチ設置
10/7・16	2名	山門製作設置
10/21	6名	山門設置・伐木
12/23	5名	リーダーから伐木講習

神奈川県山岳連盟は、自然保護委員会・お便りを発行しています。この報告書は、そちらより抜粋しています。
お便りは、ホームページに記載しています。[Home - 神奈川県山岳連盟 \(kanagawa-gakuren.gr.jp\)](http://kanagawa-gakuren.gr.jp)

4. 身近な水環境の全国一斉調査

6月4日

晴れ 参加者8名

厚木市山岳協会 2名、Hさん(JAC)。個人会員 3名。自然保護委員会 2名。国連は、6月5日を世界環境 DAY としています。日本でも6月を環境月間としています。岳連・自然保護委員会は、この活動に参加し継続してきました。昨年度2022年。コロナ禍で、いったんどだえていましたが、活動再開しました。今年度は、6月3日、はだの蓑毛コース。6月4日、あつぎ里山コース、水質調査予定。あいにく、6月3日は、悪天候のため中止。6月4日、本厚木に全員集合。2班に分かれて活動しました。はだの蓑毛コース班は、御師の集落跡を歩きました。昔の生活や、水の大切さを思いました。JAC(日本山岳会)神奈川支部参加の Hさんのお話では、JACは、全国の古道研究を展開しているとのことで、大変興味深かったです。新規ので、沢水調査「春嶽沢」は、前日の雨の影響で、水量はいつもの2倍!! 午後は、みな、玉川公民館に集合し、パケット(水質検査)をしました。そして、分かち合いの時間を設けました。SDGs、丹沢の山のトイレ、環境配慮型

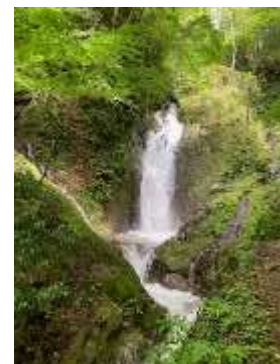


バイオトイレ導入のことなど、おしゃべりしました。この活動について、厚木市山岳協会の方からも、活動の継続をとの感想です。森林インストラクターをしている方からは、水質調査活動をやってみて、森と水との関係をつくづく感じるとのことでした。調査結果、「さぎ濁り」のコメントを入れ、みずとみどり研究会に今年度の調査結果を提出しました。はだの蓑毛コースの採水地は、沢水「春嶽沢」、風の吊橋。あつぎ里山コースは、昨年採水地に加え玉川橋とで 6 か所。『身近な水環境の全国一斉調査』www.japan-mizumap.org



参加者・個人会員Kさんの感想

今回、初めて「身近な水環境全国一斉調査・水質調査活動」に参加させていただきました。初日は、あいにくの天気のため実施できませんでしたが、翌日は快晴で源流域に近い沢の水の採集ができてよかったです。



個人的には、沢登りや溪流釣りもしますので水質については以前から興味がありましたのでとても良い機会に巡り合えました。



採集を 2 ヶ所で行い、別班と合流し COD 検査キットを使用しての検査はとても興味深くスタッフの方々の説明も解りやすく検査を実施できました。

COD の結果は、良くて安心できました。

これからも、丹沢の水資源を大切に保全していくために何をしなければならないのか、考えるきっかけになりました。今後も続けて参加していきたいと思います。



6. 丹沢大山クリーンピア21ボランティア活動報告書

記載者名	伊藤篤子	所属等	ブロッケン山の会
------	------	-----	----------

	活動日	活動場所 (コース、山名等)	参加者人数		回収ゴミの量 (kg) (拾ったゴミと 自身のゴミの 合計)		<実施した啓発活動や自然観察、天候等> (特筆する事項があれば状況を記載ください。)
			男	女	可燃	不燃	
例	R5/4/23	ヤビツ峠～二ノ塔植栽 地往復	2	1	0.5	0.3	旧ヤビツ峠分岐、菩提峠まで林道不法投棄あり
1	4/23	ヤビツ峠～二ノ塔植栽 地往復	2	1	0.5	0.3 空き 缶	環境登山、モニタリング活動中。
2	5/5	篠原の里～石砂山～や まなみ温泉まで林道	1	2	0.3	0.7 空き 缶	やまなみ温泉までの林道、投げ捨てごみ
3	5/27	菩提峠(環境登山パー ト1開催中)	1		0.3	0.3	車止めの裏などごみ。
4	6/4	水質調査活動中	3	1	0.01	0.1	風のつり橋までの林道わきにごみも多し。
5	12/29	ヤビツ峠～岳の台～菩 提峠		2	0.7	0.3	岳の台は、ごみがほとんどない。菩提峠、道具 置き場裏杉林斜面に投げ捨ての弁当など多 い。

<報告内容>期間中に、個人またはグループが行ったゴミ回収又はゴミの持ち帰り活動についての報告

<活動期間>R5年3月1日～R6年2月末日

<報告期限>R6年2月末

<活動エリア>丹沢大山国定公園、県立丹沢大山自然公園およびその周辺

<情報利用>丹沢大山クリーンピア21実行委員会へ活動状況の報告とともにボランティア活動助成に応募するための情報として使用させていただきます

<報告書提出先>神奈川県山岳連盟、自然保護委員会、三川朝光、e-mail:shizen@kanagawa-gakuren.gr.jp